

## 日本経営財務研究学会 第40回全国大会 特別セッション

開催日：2016年10月8日土曜日

時間：13時30分-16時30分

場所：武蔵大学

テーマ：40年後の日本のコーポレート・ガバナンス

キーワード：スチュワードシップ・コード、コーポレート・ガバナンス・コード、ESG、Sustainability

概要：

この数年間のコーポレート・ガバナンスの主要テーマは、2014年の「スチュワードシップ・コード」及び翌2015年の「コーポレート・ガバナンス・コード」が導入されたことで、機関投資家と企業のコミュニケーションを促進したことではないか。企業経営をより効率的にすることで、投資家の株式投資利回りの向上、引いては日本経済の活性化に資する糸口となったことが特筆される。

第40回の記念すべき全国大会のテーマでは、長いタイムスパンが与えられている。この時間軸にふさわしい「コーポレート・ガバナンス」とは何かを考え、世界的に関心の持たれている「ESG (Environment, Social, Governance)」の中から、実施に向けた必要期間が最も長い「E」が議論の中心となるのではないかと考えた。現在正に進行している日本経済の活性化に向けた投資利回りの向上の観点からは、相いれない部分もあることから、少し扱いにくい論点であることも否めない。しかし、40年という非常に長い時間軸が与えられたので、この「E」又は「Sustainability」を正面から取り上げてみる。

【司会進行】 一般社団法人 日本CFA協会 副会長 古宇田義規 氏

式次第：

1. 解題とスピーカー紹介(10分)
2. スピーチ①(45分) 機関投資家の視点  
ニッセイアセットマネジメント株式会社 チーフ・コーポレート・ガバナンス・オフィサー 井口譲二 氏
3. 休憩(5分)
4. スピーチ②(45分) 事業会社の視点  
トヨタ自動車株式会社 環境部 部長 根本恵司 氏
5. スピーチ③(45分) コンサルタントの視点  
株式会社レスポンスアビリティ 代表取締役 足立直樹 氏
6. 休憩・質問票回収(10分)
7. 質疑応答又は討議(20分)  
フロア及び研究者からのコメント又は質問

以上